

SP72

シングル プレーン スキャナ



ZEBRA

MN-004637-02JA 改訂版 A



ZEBRA および図案化された Zebra ヘッドは、Zebra Technologies Corporation の商標であり、世界各地の多数の法域で登録されています。その他のすべての商標は、該当する各所有者が権利を有しています。©2023 Zebra Technologies Corporation および/またはその関連会社。無断複写、転載を禁じます。

本書の内容は、予告なしに変更される場合があります。本書で説明するソフトウェアは、使用許諾契約または秘密保持契約に基づいて提供されます。本ソフトウェアの使用またはコピーは、これらの契約の条件に従ってのみ行うことができます。

法的事項および所有権に関する表明の詳細については、以下を参照してください。

ソフトウェア:zebra.com/linkoslegal.

著作権および商標: zebra.com/copyright.

保証: zebra.com/warranty.

エンド ユーザー ソフトウェア使用許諾契約: zebra.com/eula.

使用の条件

所有権の表明

本書には、Zebra Technologies Corporation およびその子会社 (「Zebra Technologies」) に所有権が属している情報が含まれています。本書は、本書に記載されている機器の操作および保守を行うユーザーに限り、情報の閲覧とその利用を目的として提供するものです。当社に所有権が属している当該情報に関しては、Zebra Technologies の書面による明示的な許可がない限り、他の目的で利用、複製、または第三者へ開示することは認められません。

製品の改善

Zebra Technologies は、会社の方針として、製品の継続的な改善を行っています。すべての仕様や設計は、予告なしに変更される場合があります。

免責条項

Zebra Technologies では、公開されているエンジニアリング仕様およびマニュアルに誤りがないように、万全の対策を講じていますが、まれに誤りが発生することがあります。Zebra Technologies は、かかる誤りを修正する権利を留保し、その誤りに起因する責任は負わないものとします。

責任の限定

業務の逸失利益、業務の中断、業務情報の損失などを含めて、またはこれらに限定することなく、当該製品の使用、使用の結果、またはその使用不能により派生した損害に関しては、いかなる場合でも、Zebra Technologies、あるいは同梱製品 (ハードウェアおよびソフトウェアを含む) の開発、製造、または納入に関与したあらゆる当事者は、損害賠償責任を一切負わないものとします。さらにこれらの損害の可能性を事前に指摘されていた場合でも、損害賠償責任を一切負わないものとします。一部の法域では、付随的または派生的損害の除外または制限が認められないため、上記の制限または除外はお客様に適用されないことがあります。

サービスに関する情報

お使いの機器に問題が発生した場合は、地域担当の Zebra グローバル カスタマー サポートにお問い合わせください。問い合わせ先情報については、次の Web サイトをご覧ください。zebra.com/support

サポートへのお問い合わせの際は、以下の情報をご用意ください。

- 装置のシリアル番号
- モデル番号または製品名
- ソフトウェアのタイプとバージョン番号

Zebra が、サービス契約で定められた期間内に電子メール、電話、またはファックスでお問い合わせに対応いたします。

Zebra カスタマー サポートが問題を解決できない場合、修理のため機器をご返送いただくことがあります。その際に詳しい手順をご案内します。Zebra は、承認された梱包箱を使用せずに発生した搬送時の損傷について、その責任を負わないものとします。装置を不適切な方法で輸送すると、保証が無効になる場合があります。

ご使用の Zebra ビジネス製品を Zebra ビジネス パートナーから購入された場合、サポートについては購入先のビジネス パートナーにお問い合わせください。

ご使用前に

SP72 シングル プレーン スキャナは、直感的なハンズフリーのスキャンを実現します。スキャナは、標準的なすべての小売コード/記号とインタフェースを、一般的なすべての Point of Sale (POS) デバイスに読み込みます。

SP72 には、次の 2 つの独自の形状があります。

- カウンタ上に設置する用途向けの SP72-V (垂直)。
- カウンタ内に設置する用途向けの SP72-H (水平)。

また、SP72 は、特定の機能要件と予算に合わせて 2 つの階層で使用できます。

- SP7208 プレミアムレベル スキャナは、最適なパフォーマンスと、ビジョンベースのアプリケーションをサポートするカラー カメラ オプションなどの高度な機能を兼ね備えています。

- SP7201 ベースレベル スキャナは、SP7208 のパフォーマンスを低価格で提供します。これには、現在の多くのアプリケーションに必要な基本機能だけが含まれます。

表 1 SP7208 と SP7201 の違い

機能	SP7208	SP7201
SP72-V		
複数のインタフェース: USB、RS-232、RS485 経由 TGCIS (IBM) 46xx、Keyboard Wedge	あり	5VDC USB のみ
Aux ポート	あり	なし
Aux 電源ポート	あり	なし
2MP カラー カメラ オプション	あり	なし
SP72-H		
複数のインタフェース: USB、RS-232、RS485 経由 TGCIS (IBM) 46xx、Keyboard Wedge	あり	5VDC USB のみ
Aux ポート	あり	なし
Aux 電源ポート	あり	なし

デジタルスキャナの取り出し

スキャナを箱から取り出し、破損している機器がないかどうかを確認します。パッケージの内容は次のとおりです。

- スキャナ。
- SP72 Scanner Quick Reference Guide (p/n MN-004637-xx)。



注: 購入した構成によっては、ケーブルの組み合わせ (カラー カメラ ケーブル、チェックポイント EAS ケーブル、USB ケーブル) とバケットなどの付属品が同梱されている場合もあります。

不足または破損しているアイテムがある場合は、Zebra Technologies サポート センターにお問い合わせください。お問い合わせ先については、「[サービスに関する情報](#)」を参照してください。また、箱は、保管し

ておいてください。これは承認された梱包材です。修理のために機器を返送する際には、必ずこの箱を使用してください。

ポート

SP72 には、次のポートがあります。

- ホスト ポート (全モデル) - 10 ピン RJ45 タイプ コネクタは、さまざまなホスト インタフェース ケーブルに対応しています。
- EAS ポート (EAS モデルのみ) - 10 ピン RJ45 タイプ コネクタは、さまざまな Electronic Article Surveillance (EAS) システム (チェックポイントやSensormatic) に対応しています。
- AUX ポート (SP7208 モデルのみ) - シリーズ A タイプ USB コネクタは、DS2208 などのハンドヘルド補助スキャナに対応します。
- AUX 電源ポート (SP7208 モデルのみ) - 12DC V
- カラー カメラ ポート (カラー カメラ モデルのみ)
- 外部スピーカー ポート (SP72-H モデルのみ)



注： 詳細な接続情報については、該当ホスト インタフェースの章を参照してください。

機能

さまざまなスキャナ構成の主要機能のラベル図。

図 1 SP7201-V スキャナ

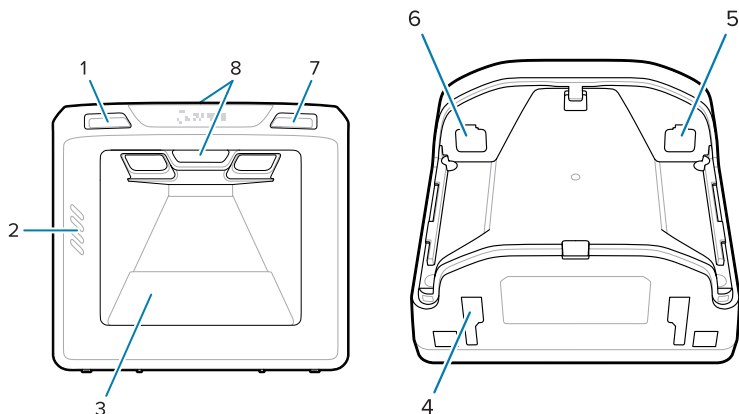


表 2 SP7201-V スキャナ

1	音量コントロール ボタン
2	スピーカ
3	スキャン ウィンドウ
4	取り付けスロット
5	ホスト ポート
6	EAS ポート
7	画像取り込みボタン
8	ユーザー フィードバック インジケータ LED (2)

図 2 SP7208-V スキャナ

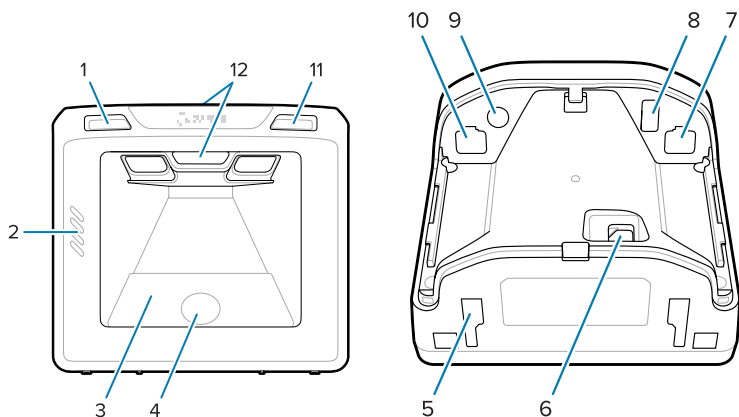


表 3 SP7208-V スキャナ

1	音量コントロール ボタン
2	スピーカ
3	スキャン ウィンドウ
4	カラー カメラ
5	取り付けスロット (2)
6	カラー カメラ ポート
7	ホスト ポート
8	Aux ポート
9	Aux 電源ポート
10	EAS ポート
11	画像取り込みボタン
12	ユーザー フィードバック インジケータ LED (2)

図 3 SP7201-H スキャナ

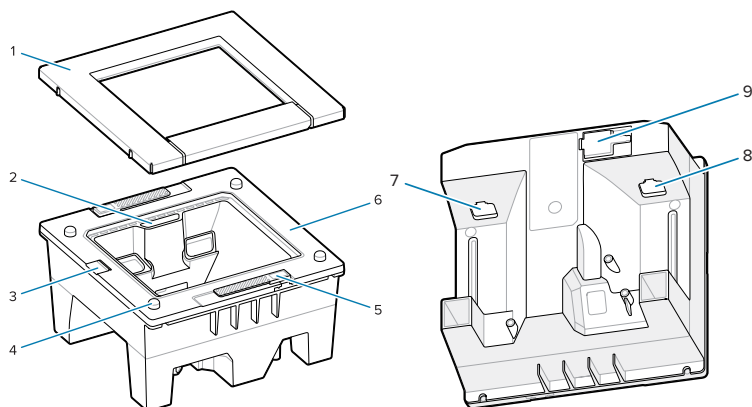


表 4 SP7201-H スキャナ

1	プラッタ アセンブリ
2	ユーザー フィードバック インジケータ LED
3	スピーカ
4	プラッタ調整ピン (4)
5	リフト機能 (2)
6	正面本体
7	EAS ポート
8	ホスト ポート
9	外部スピーカー ポート

図 4 SP7208-H スキャナ

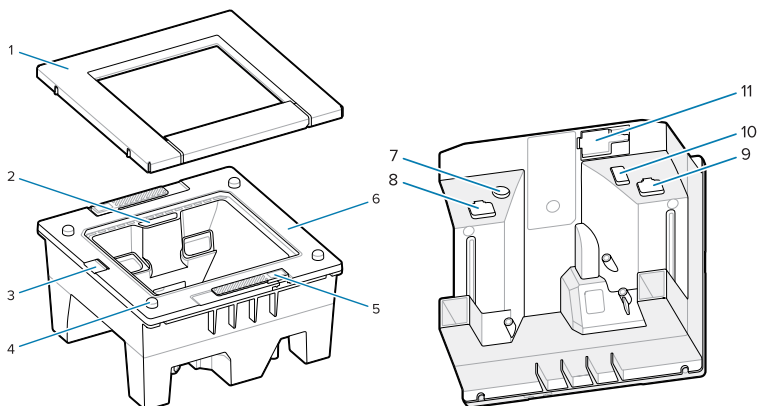


表 5 SP7208-H スキャナ

1	プラッタ アセンブリ
2	ユーザー フィードバック インジケータ LED
3	スピーカ
4	プラッタ調整ピン (4)
5	リフト機能 (2)
6	正面本体
7	Aux 電源ポート
8	EAS ポート
9	ホスト ポート
10	Aux ポート
11	外部スピーカー ポート

電源オプション

SP7201 (5VDC USB のみ)

SP7201 は、ホストから USB ホスト ケーブル経由で電源供給され、接続されたときにスキャンの準備が完了した状態になります。USB 電源は、標準の USB (5VDC) または USB BC1.2 を介して供給されます。これには電源スイッチがありません。

SP7208 (複数のインタフェース)

SP7208 は、ホストからホスト ケーブル経由で電源供給され、接続されたときにスキャンの準備が完了した状態になります。USB 電源は、標準の USB (5VDC)、USB BC1.2 または USB Power Plus を介して供給されません。



注: 以下でサポートされている補助スキャナおよび/またはカメラ オプションの使用 SP7208

500mA 以上が必要です。これは、外部 12VDC 電源、12VDC PowerPlus USB ケーブル、または USB BC1.2 互換などの高電力 USB ポートを経由して実現可能です。ホストによっては、BC1.2 互換の高電力 USB ポートの中にはまだ十分な電力を供給していないものもあります。その場合、外部 12VDC 電源が必要です。

ホスト インタフェース

SP7201 (5VDC のみ)

SP7201は、5DC V USB ホスト接続のみをサポートします。スキャナでは、HID キーボード インタフェース タイプがデフォルトで使用されます。他の USB インタフェース タイプを選択するには、プログラミング バーコード メニューをスキャンするか、Windows ベースのプログラミング ツール 123Scan を使用してください。国際キーボードのサポートについては、「[カントリー コード](#)」を参照して、USB ホストとインタフェースするキーボードをプログラムしてください。

SP7208 (複数のインタフェース)

SP7208 スキャナは、次のインタフェースをサポートし、接続されたホストに自動的に適応します。

- USB ホスト接続スキャナでは、HID キーボード インタフェース タイプがデフォルトで使用されます。他の USB インタフェース タイプを選択するには、プログラミング バーコード メニューをスキャンする

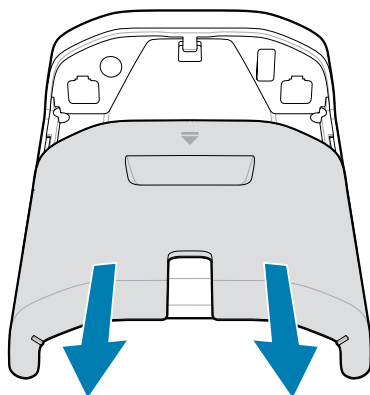
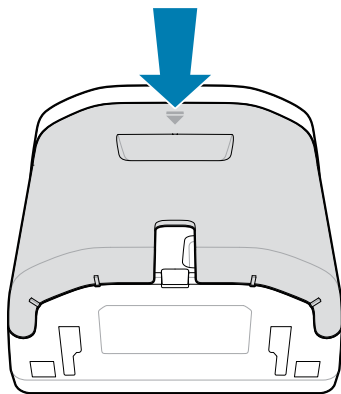
か、Windows ベースのプログラミング ツール 123Scan を使用してください。国際キーボードのサポートについては、「[カントリーコード](#)」を参照して、USB ホストとインタフェースするキーボードをプログラムしてください。

- TTL レベル RS-232 ホスト接続。スキャナでは、標準 RS-232 インタフェース タイプがデフォルトで使用されます。スキャナとホスト間の通信を変更するには、バーコード メニューをスキャンするか、Windows ベースのプログラミング ツール123Scan を使用してください。
- IBM 468X/469X ホスト接続。このインタフェースを設定するには、ユーザーによる設定が必要です。スキャナとIBM間の通信を変更するには、バーコード メニューをスキャンするか、Windows ベースのプログラミング ツール123Scan を使用してください。
- Keyboard Wedge ホスト接続。スキャナでは、IBM AT ノートブック インタフェース タイプがデフォルトで使用されます。スキャンされたデータはキー入力として解釈されます。国際キーボードのサポートについては、「[カントリーコード](#)」を参照して、Keyboard Wedge ホストとインタフェースするキーボードをプログラムしてください。
- スキャナとシリアル ホスト間の SSI 通信では、ホストがスキャナを制御できるようにします。

背面カバーの取り外し

ケーブルを接続する前に、背面カバーを取り外します。

背面カバーを取り外すには、矢印のカバーの部分轻轻一押し、カバーを下にスライドさせて持ち上げます。



ケーブルの取り付け

このセクションでは、ケーブルを SP7201 および SP7208に接続する方法を説明します。

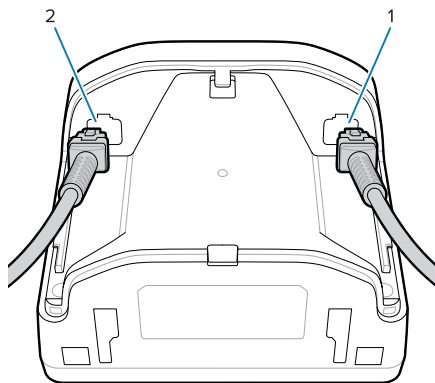
SP7201 へのケーブルの接続

SP7201 にケーブルを接続するには、次の手順を実行します

1. ホスト ケーブルを SP7201 ホスト ポートに接続します。
2. EAS 接続のオプションについては、「『Product Reference Guide』の Electronic Article Surveillance (EAS)



注： 特定のホスト接続手順については、該当するホスト インタフェースの章を参照してください。図に示すコネクタは例であり、実際のケーブルは異なる場合がありますが、スキャナを接続する手順は同じです。



1	ホスト ポート
2	EAS ポート

SP7208 へのケーブルの接続

SP7208 にケーブルを接続するには、次の手順を実行します

1. ホスト ケーブルを SP7208 ホスト ポートに接続します。
2. 補助スキャナを接続する場合は、補助スキャナ ケーブルを SP72 補助ポートに差し込みます。
3. EAS 接続のオプションについては、「『Product Reference Guide』の Electronic Article Surveillance (EAS)」
4. オプションのカラー カメラを接続する場合は、カメラ ケーブルを SP7208 カラー カメラ ポートに挿入します。
5. 補助スキャナまたはカラー カメラを接続する場合は、12V 電源を電源ポートに接続します。



注： 12V 電源を接続する場合は、スキャナが正常に動作するように、この電源を最後に接続する必要があります。



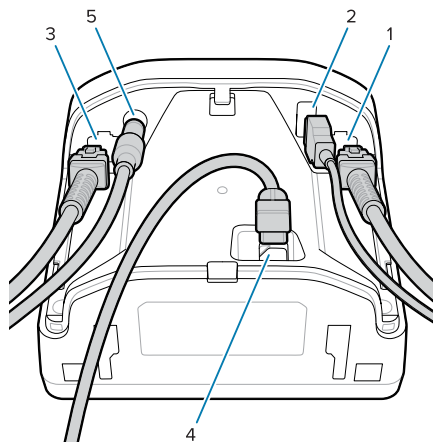
警告：

このデバイスの USB-C コネクタは電氣的に対称ではありません。デバイスに付属しているケーブルは、一方向にのみ適合するように設計されています。付属品以外の USB-C ケーブルを使用

すると、ケーブルを誤った電気方向に挿入し、カラー カメラが動作しなくなる可能性があります。



注： 特定のホスト接続手順については、該当するホスト インタフェースの章を参照してください。図に示すコネクタは例であり、実際のケーブルは異なる場合がありますが、スキャナを接続する手順は同じです。



1	ホスト ポート
2	Aux ポート
3	EAS ポート
4	カラー カメラ ポート
5	電源ポート

外部スピーカーの接続

外部スピーカーを SP72-H に接続する手順を説明します。



注： 対象は SP72-H のみです。

2 線式外部スピーカー (お客様が用意したもの) を SP72-H 外部スピーカーポートに挿入します。

❗ 重要: 外部スピーカーとケーブルは、次の仕様を満たしている必要があります。

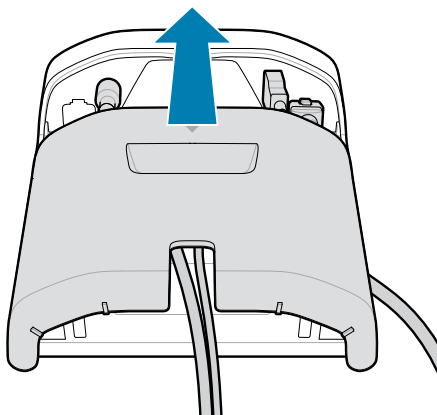
- スキャナ側に 2 ピンのマイクロフィット 3.0 タイプ コネクタが必要です。
- スピーカーは 4Ω、1W である必要があります。
- ケーブルは、2 フィート以下のシールド付き 24 ゲージ ワイヤの必要があります。

背面カバーの取り替え

SP72 背面カバーには、スキャナの設置の邪魔にならないように送信ケーブルを配線する 3 つのチャンネルがあります。

背面カバーを取り替えるには、次の手順に従います。

1. スキャナの背面にカバーを置き、ケーブルを最も近いチャンネルに正しく配線します。
2. カチッとハマるまで、カバーを押しながら上にスライドします。



取り付け用アクセサリ

SP72は卓上に取り付けるように設計されていますが、SP72を卓上または壁に取り付けたり、カウンタ上に取り付けたりするオプションの取り付けキットが利用できます。

- SP72-V 用テーブル マウント (BRKT-TM0072-04、BRKT-TM1072-04)
- SP72-V 用ライザー マウント (BRKT-RM0072-04)
- SP72-H 用バケット マウント (BRKT-BM0072-00)



注： スキャナを追加の保護ウィンドウの背後に取り付けると、性能に影響する可能性のある反射エリアが生じることがあります。

図 5 SP72-V 用テーブル マウント (BRKT-TM0072-04)

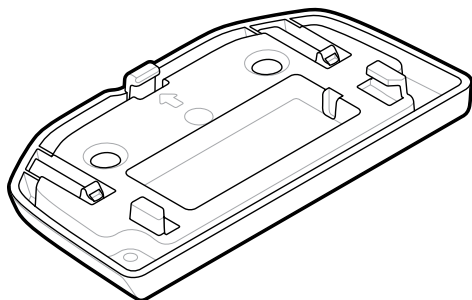


図 6 SP72-V 用ライザー マウント (BRKT-RM0072-04)

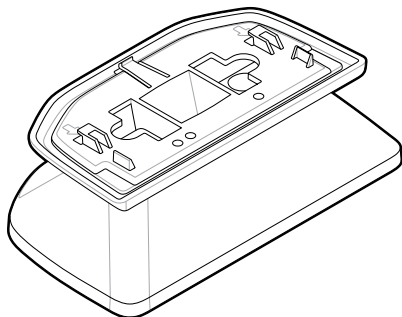
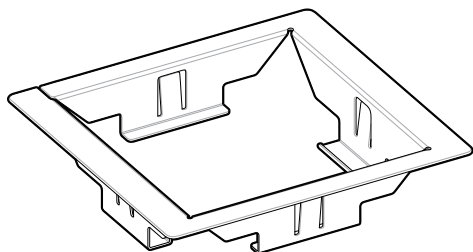


図 7 SP72-H 用バケット マウント (BRKT-BM0072-00)



注: 取り付け方法については、『Product Reference Guide』を参照してください。

スキャナの設定

スキャナを設定するには、このマニュアルのバーコードを使用するか、123Scan の設定プログラムを使用します。

RS-232、IBM 468X/469X、Keyboard Wedge、または USB 接続用にスキャナをセットアップするには、該当するホストの章を参照してください。

スキャナの操作

インジケータ ランプ

SP72-V および SP72-H モデルのインジケータ LED ランプの位置に関する詳細情報を提供します。

- SP72-V には、正面と上面に 2 つの LED ランプがあります。
- SP72-H には、正面に LED ランプが 1 つあります。



注: LED は、すべて赤/緑の 2 色です。

スピーカーの音程の調節

スピーカーの音程を変更するには、スキャナの前面にある音量コントロールボタン(「機能」を参照)を 3 秒以上長押しします。

利用できる音程が、スピーカーから順次繰り返して聞こえます。希望の音程が聞こえてきたら、音量コントロールボタンを放します。これにより、

スピーカーの音程を調整できますが、音程を無効にすることはできません。

または、[Scan Tone] (スキャン音) でバーコードをスキャンして、スピーカーの音程を変更したり無効にしたりできます。



注:

[Volume/Tone Button] (音量/音程ボタン) パラメータのバーコードを使用して、スピーカーのトーン音に変更されないようにすることができます。

スピーカーの音量調節

ビープ音の音量を変更するには、スキャナ正面の音量調節ボタンを、音が必要な音量レベル (高、中、低) になるまで繰り返し短く押して離します (「[機能](#)」を参照)。

または、ビープ音の音量でバーコードをスキャン



注:

音量/トーン ボタン パラメータのバーコードを使用して、スピーカーの音量を変更できないようにすることができます。

メンテナンス、トラブルシューティング、および技術仕様

このセクションでは、スキャナの推奨するメンテナンスとトラブルシューティング、技術的な仕様、および接続 (ピン配列) について説明します。

メンテナンス

既知の有害成分

以下の化学物質は、Zebra スキャナのプラスチックを損傷させることが判明しています。デバイスには使用しないでください。

- アセトン
- アンモニア溶液
- アルカリ性のアルコール溶液または水溶液
- 芳香族炭化水素および塩素化炭化水素
- ベンゼン

- 石炭酸
- アミンまたはアンモニアの化合物
- エタノールアミン
- エーテル
- ケトン
- TB-リゾフォルム
- トルエン
- トリクロロエチレン

使用可能な洗剤

イソプロピル アルコール 70% (ウェット ティッシュを含む)

スキャナのクリーニング

スキャン ウィンドウは定期的なクリーニングが必要です。ウィンドウが汚れていると、スキャン精度に影響する場合があります。ウィンドウに研磨性の物質が触れないようにしてください。

1. 承認されている上記の洗浄剤の1つで柔らかい布を湿らせるか、ウェットティッシュを使用します。
2. 前面、背面、側面、上面、底面といったすべての表面を優しく拭きます。決して液体をスキャナに直接かけないでください。液体がスキャンウィンドウ、ケーブル コネクタ、その他のデバイスの部分の周囲にたまらないように注意してください。
3. スキャンウィンドウに水やその他の洗剤を直接スプレーしないでください。
4. レンズ用ティッシュペーパー、または眼鏡などの光学材料のクリーニングに適した他の素材でスキャン ウィンドウを拭きます。
5. 擦り傷を防止するために、クリーニング後は直ちにスキャン ウィンドウを乾燥させます。
6. デバイスは、自然乾燥させてから使用してください。

7. スキャナ コネクタでは、次のように清掃します。

- a) 綿棒の綿の部分をイソプロピル アルコールに浸します。
- b) 綿棒の綿の部分で、コネクタの端から端までを前後に3回以上こすります。コネクタに綿のかすが残らないようにしてください。
- c) アルコールに浸した綿棒で、コネクタ部付近の油分や埃を拭き取ります。
- d) 乾いた綿棒の綿の部分で、コネクタの端から端までを前後に3回以上こすります。コネクタに綿のかすが残らないようにしてください。

トラブルシューティング



注：次の表に記載されている解決方法を実行した後もスキャナで問題が発生する場合は、販売店にお問い合わせいただくか、Zebra サポートに電話でお問い合わせください。

表 6 トラブルシューティング

問題	考えられる原因	考えられる解決方法
トリガを押しても照明が点灯しない。	スキャナに電源が供給されていません。	電源が必要な機器構成の場合、電源に接続し直してください。
	誤ったホスト インタフェース ケーブルが使用されています。	正しいホスト インタフェース ケーブルを接続してください。
	インタフェース ケーブルまたは電源ケーブルの接続が緩んでいます。	ケーブルを再接続してください。

表 6 トラブルシューティング (Continued)

問題	考えられる原因	考えられる解決方法
	スキャナが無効になっています。	IBM 468x と USB IBM ハンドヘルド、IBM 卓上、および OPOS モードの場合、ホストインタフェースを介してスキャナを有効にします。それ以外の場合、担当技術者にご連絡ください。
	RS-232 Nixdorf B モードを使用しているときに、CTS がオンになっていません。	CTS 制御線をオンにします。
スキャナの照明は点灯しているが、バーコードが読み取れない。	スキャナが正しいバーコードタイプに対応するようにプログラムされていません。	そのタイプのバーコードを読み取るようにスキャナをプログラミングし直します。 『Product Reference Guide』の「シンボル体系」を参照してください。
	バーコード シンボルが読み取れません。	同じバーコード タイプのテストシンボルをスキャンして、バーコードが汚れていないかどうかを確認します。

表6 トラブルシューティング (Continued)

問題	考えられる原因	考えられる解決方法
	シンボルが照明の中に完全に入っていません。	シンボルを照明の中に完全に移動してください。シンボルを読み取り幅内に完全に入るように移動してください (AIM パターンは FOV を定義しません)。
	スキャナとバーコードとの距離が適切ではありません。	スキャナをバーコードに近づけるか、離してください。 『Product Reference Guide』の「読み取り範囲」を参照してください。
スキャナでバーコードは読み取れるが、そのデータがホストに転送されない。	スキャナが正しいホストタイプに対応するようにプログラムされていません。	適切なホストタイプのプログラミングバーコードをスキャンしてください。該当するホストタイプに対応する章を参照してください。
	インタフェース ケーブルの接続が緩んでいます。	ケーブルを再接続してください。
	スキャナから長い低音のビープ音が4回鳴る場合は、転送エラーが発生しています。これは、ユニットが正しく設定されていない、または間違ったホストタイプに接続されている場合に発生します。	ホストの設定に一致するようにスキャナの通信パラメータを設定します。

表 6 トラブルシューティング (Continued)

問題	考えられる原因	考えられる解決方法
	スキャナから低音のビーブ音が5回鳴る場合は、変換エラーまたはフォーマットエラーが発生しています。	スキャナの変換パラメータを正しく設定します。
	スキャナから低音 - 高音 - 低音のビーブ音が鳴る場合は、無効な ADF ルールが検出されています。	正しい ADF ルールをプログラミングしてください。『Advanced Data Formatting Programmer Guide』を参照してください。
スキャンされたデータがホストに正しく表示されない。	スキャナがホストと連携するようにプログラムされています。	適切なホストタイプのプログラミングバーコードをスキャンしてください。
		RS-232 では、ホストの設定と一致するようにスキャナの通信パラメータを設定します。
		Keyboard Wedge 構成の場合は、システムを正しいキーボードタイプでプログラムして、CAPS LOCK キーをオフにします。
		正しい編集オプション (UPC-E から UPC-A への変換など) をプログラミングします。

表 6 トラブルシューティング (Continued)

問題	考えられる原因	考えられる解決方法
スキャナから、短い低音 - 短い中音 - 短い高音のビーブシーケンス (電源投入のビーブシーケンス) が複数回鳴る。	USB バスによって、スキャナの電源オン/オフのサイクルが複数回繰り返される状態になっている可能性があります。	ホストのリセット中であれば正常です。
スキャナから、読み取りの試行中に短い高音が 4 回鳴る。	スキャナの USB 初期化が完了していません。	数秒待ってからスキャンし直してください。
スキャナを使用していないとき、低音 - 低音 - 超低音のビーブ音が鳴る。	RS-232 の受信エラーです。	ホストのリセット中であれば正常です。それ以外の場合は、スキャナの RS-232 パリティがホスト設定と一致するように設定してください。
プログラミング中にスキャナから低音 - 高音のビーブ音が鳴る。	入力エラーか、不適切なバーコード、または「キャンセル」バーコードがスキャンされました。	プログラムされたパラメータの範囲内の正しい数値バーコードをスキャンします。
プログラミング中にスキャナから低音 - 高音 - 低音 - 高音のビーブ音が鳴る。	ホスト パラメータの記憶領域が不足している。	「デフォルト パラメータ」をスキャンします。
	ADF ルールに使用するメモリが不足している。	ADF ルールの数、または ADF ルール内のステップ数を減らします。
	プログラミング中に、ADF パラメータの記憶領域が不足している。	ルールをすべて消去してから、短いルールでプログラミングし直します。

表 6 トラブルシューティング (Continued)

問題	考えられる原因	考えられる解決方法
スキャナから低音→高音→低音のビーブ音が鳴る。	ADF の転送エラー。	詳細については、『Advanced Data Formatting Guide』を参照してください。
	無効な ADF ルールが検出されています。	詳細については、『Advanced Data Formatting Guide』を参照してください。
USB ホスト タイプの変更後にスキャナから電源投入のビーブ音が鳴る。	USB バスによって、スキャナの電源供給が再確立されました。	USB ホスト タイプの変更時であれば正常です。
使用中ではないときに、スキャナから高音のビーブ音が 1 回鳴る。	RS-232 モードで、<BEL> キャラクタが受信され、「<BEL> キャラクタによるビーブ音」オプションが有効になっています。	<BEL> によるビーブ音が有効で、スキャナが RS-232 モードの場合は正常です。
スキャナから頻繁にビーブ音が鳴る。	スキャナへの供給電力が不足している。	システムの電源を確認します。電源が必要な機器構成の場合、電源に接続し直してください。
	誤ったホスト インタフェース ケーブルが使用されています。	正しいホスト インタフェース ケーブルを使用しているかどうかを確認します。使用していなかった場合は、正しいホスト インタフェース ケーブルを接続してください。

表 6 トラブルシューティング (Continued)

問題	考えられる原因	考えられる解決方法
	インタフェース ケーブルまたは電源ケーブルの接続が緩んでいます。	緩んだケーブル接続を確認し、ケーブルを接続し直します。
バーコードの読み取り後、スキャナから長い低音のビーブ音が 5 回鳴る。	変換エラーまたはフォーマットエラーが検出されました。スキャナの変換パラメータが正しく設定されていません。	スキャナの変換パラメータを正しく設定してください。
	変換エラーまたはフォーマットエラーが検出されました。選択したホストに送信できないキャラクタで ADF ルールがセットアップされています。	ADF ルールを変更するか、この ADF ルールをサポートするホストに変更します。
	変換エラーまたはフォーマットエラーが検出されました。ホストに送信できないキャラクタを含むバーコードがスキャンされました。	別のバーコードをスキャンするか、このバーコードをサポートできるホストに変更してください。
-08 モデルで低-高-高-低の順にビーブ音が鳴る (10 秒間に 1 回鳴る可能性があります)	接続されている補助スキャナが、大量の電流を消費しています。	補助スキャナを切り離すか接続し直してください。それでも問題が解決しない場合は、補助スキャナを交換してください。

表 6 トラブルシューティング (Continued)

問題	考えられる原因	考えられる解決方法
スキャナから高-低の ビープ音が鳴る。	サポートされていない USB デバイスが USB ホストポートに 接続されているか、 デバイスの列挙に失 敗しました。	サポートされてい ないデバイスを取り外 します。

プログラミング

システム管理者は、特定の用途向けにスキャナをカスタマイズできます。それには、『Product Reference Guide』に記載のプログラミング バージョンコードを使用します。

ユーザーがスキャナをプログラムする場合、詳細については、『Product Reference Guide』を参照してください。

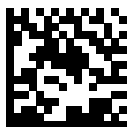
❗ 重要：このガイドに記載のバーコードをスキャンする際には、同じページの他のバーコードを覆い隠してください。

よく使用されるプログラミング バージョンコードを以降のページに記載します。スキャナのデフォルト値に当たるバーコードはアスタリスク (*) で示します。

デフォルト設定パラメータ

このパラメータは、すべてのパラメータをデフォルト値に戻します。

各章のデフォルト値の表を参照してください。



*すべてデフォルト設定

Keyboard Wedge ホスト タイプ

このパラメータを使用して、キーボード インタフェース ホストを選択します。



注: 通信プロトコルでサポートされているスキャナ機能の一覧については、『Product Reference Guide』の「通信プロトコル機能」を参照してください。



IBM PC/AT および IBM PC 互換機

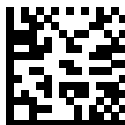


*IBM AT ノートブック

カントリー コード バーコード



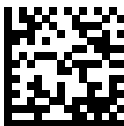
*英語 (北米)



フランス語 (フランス)



ドイツ語



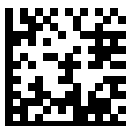
イタリア語



ポルトガル語 (ブラジル)
(Windows XP)



ロシア語



スペイン語



スウェーデン語



英語 (英国)

RS-232 ホスト タイプ

RS-232 ホスト インタフェースを選択するには、次のいずれかの方法に従います。

以下は、RS-232 ホスト タイプの使用に関する注意事項です。

- 通信プロトコルによってサポートされるスキャナ機能の一覧については、『Product Reference Guide』の「通信プロトコル機能」を参照してください
- 「標準 RS-232」をスキャンするとRS-232 ドライバが有効になります。が、ポート設定 (パリティ、データ長、ハンドシェイクなど) は変更されません。別の RS-232 ホスト タイプのバーコードを選択した場合は、これらの設定が変更されます。
- CUTE ホストでは、「デフォルト設定」も含め、すべてのパラメータのスキャンが無効になります。誤って CUTE を選択した場合は、『Product Reference Guide』の「パラメータ バーコードのスキャンを有効にする」をスキャンしてからホストを変更してください。



*標準 RS-232



ICL RS-232



Nixdorf RS-232 Mode A



Nixdorf RS-232 Mode B



Olivetti ORS4500



Omron



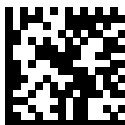
OPOS/JPOS



Fujitsu RS-232



CUTE



NCR



Datalogic バリエーション

USB デバイス タイプ

以下のバーコードのいずれかをスキャンして、USB デバイス タイプを選択します。

USB HID キーボード ホストに対して、カントリー キーボード タイプを選択するには、「[カントリー コード](#)」を参照してください。

- USB デバイス タイプを変更すると、スキャナがリセットされ、標準の起動ビープ音シーケンスが鳴ります。
- 2つのスキャナをホストに接続する場合、IBM では同じデバイス タイプを選択できません。2つのスキャナが必要な場合は、1つは [IBM Table-top USB] (IBM テーブルトップ USB)、もう1つは [IBM Hand-held USB] (IBM ハンドヘルド USB) を選択してください。
- IBM のレジスタがスキャン無効化コマンドを発行するときに、照準、照明、読み取り、データ送信も含めてスキャナを完全にオフにするには、[OPOS (IBM Hand-held with Full Disable)] (OPOS (完全無効対応の IBM ハンドヘルド)) を選択します。
- [USB CDC Host] (USB CDC ホスト) を選択する前に、ホスト OS に USB CDC ドライバがインストールされていることを確認してください。参考: Windows 10 にはネイティブ (内蔵) USB CDC ドライバが含ま

まれています。USB CDC モードで機能停止した (機能していない) スキャナを回復するには、次の手順に従います。

- USB CDC ドライバをインストールします。
- 電源を入れた後にトリガを 10 秒間押したままにして (スキャナが回復できるようにして)、別の USB デバイス タイプ バーコードをスキャンします。
- USB CDC ホストの場合、デコーダに以下の 2 バイト シーケンスを送信します。ESC は ASCII 27 です。
 - SSI Over USB CDC へ一時的に切り替えます。ESC s (小文字の s または ASCII 115)
 - SSI Over USB CDC へ恒久的に切り替えます。ESC S (大文字の S または ASCII 83)
 - SNAPi へ一時的に切り替えます。ESC a (小文字の a または ASCII 97)。
 - SNAPi へ恒久的に切り替えます。ESC A (大文字の A または ASCII 65)
- Windows 10 デバイスで実行されている Microsoft のユニバーサル Windows プラットフォーム (UWP) アプリケーションと USB ケーブル経由で通信する場合は、「USB HID POS」を選択します。



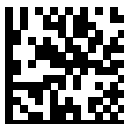
*USB HID キーボード



IBM テーブルトップ USB



IBM ハンドヘルド USB



OPOS (完全無効対応の IBM ハンドヘルド)



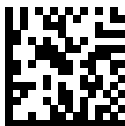
USB CDC ホスト



SSI over USB CDC



イメージング インタフェースなし
の Symbol Native API (SNAPI)



Symbol Native API (SNAPI) イ
メージング インタフェース付き



USB HID POS (Windows 10 デバ
イス専用)

規制に関する情報

本機器は、Zebra Technologies Corporation の下で承認済みです。

このガイドは、次のモデル番号に適用されます：

- SP7201
- SP7208
- SM7201
- SM7208

Zebra の機器はすべて販売地域のルールおよび規制に準拠するように設計されており、必要に応じてその旨を記載したラベルが貼り付けられています。

Local language translation / (BG) Превод на местен език / (CZ) Překlad do místního jazyka / (DE) Übersetzung in die Landessprache / (EL) Μετάφραση τοπικής γλώσσας / (ES) Traducción de idiomas locales / (ET) Kohaliku keele tõlge / (FI) Paikallinen käänös / (FR) Traduction en langue locale / (HR) Prijevod na lokalni jezik / (HU) Helyi nyelvű fordítás / (IT) Traduzione in lingua locale / (JA) 現地語翻訳 / (KR) 현지 언어 번역 / (LT) Vietinės kalbos vertimas / (LV) Tulkojums vietējā valodā / (NL) Vertaling in lokale taal / (PL) Tłumaczenie na język lokalny / (PT) Tradução do idioma local / (RO) Traducere în limba locală / (RU)

Перевод на местный язык / (SK) Preklad do miestneho jazyka /
(SL) Prevajanje v lokalni jezik / (SR) Превод на локални језик / (SV)
Översättning av lokalt språk / (TR) Yerel dil çevirisi / (ZH-CN) 当地语言翻
译 / (ZH-TW) 當地語言翻譯

zebra.com/support

Zebra の機器に変更または改変を加えた場合、Zebra による明示的な承認がある場合を除き、その機器を操作するお客様の権限が無効になる場合があります。

定格最大動作温度: [50]°C

不在中国之外销售服务和使用

規制に関するマーク

認証の対象となる規制に関するマークがデバイスに適用されます。その他の国のマークの詳細については、「適合宣言」文書 (DoC) を参照してください。DoC は、次のサイトで参照できます: zebra.com/doc

光学機器

LED

IEC 62471:2006 および EN 62471:2008 に基づくリスクグループ分類。

- 赤色 パルス持続時間: 1.2 ms
RG0
- 白 パルス持続時間: 1.2 ms
RG0

- IR パルス持続時間: 7.5 us

RG0

電源



警告：感電: 適切な電気定格を備えた Zebra 承認済みの認定された ITE LPS 電源のみを使用してください。これ以外の電源を使用した場合、本機器に対する承認事項はすべて無効になります。また、安全に使用できません。



マークと欧州経済地域 (EEA)

準拠の声明

Zebra は、この機器が指令 2014/30/EU、2014/35/EU、2011/65/EU に準拠していることを、本文書により宣言します。

EU の「適合宣言」文書の全文は、zebra.com/doc から入手できます。

EU の輸入業者: Zebra Technologies B.V

住所: Mercurius 12, 8448 GX Heerenveen, Netherlands

環境コンプライアンス

コンプライアンス宣言、リサイクル情報、製品およびパッケージの材料については、www.zebra.com/environment をご覧ください。

電気電子機器の廃棄処理規制 (WEEE)

EU と英国のお客様の場合: 使用期間が終了した製品については、次のサイトでリサイクル/廃棄に関するアドバイスを参照してください (zebra.com/weee)。

United States and Canada Regulatory

Radio Frequency Interference Notices

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received including interference that may cause undesired operation.

Radio Frequency Interference Requirements – Canada

Innovation, Science and Economic Development Canada ICES-003 No Compliance Label: CAN ICES-003 (B)/NMB-003(B)

This device complies with Innovation, Science and Economic Development Canada's licence-exempt RSSs. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause interference; and (2) This device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

L'émetteur/récepteur exempt de licence contenu dans le présent appareil est conforme aux CNR d'Innovation, Sciences et Développement économique Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes : (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radio électrique subi même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

Underwriters Laboratories Inc. (UL) has not tested the performance or reliability of the Global Positioning System (GPS) hardware, operating software, or other aspects of this product. UL has only tested for fire, shock, or casualties as outlined in UL's Standard(s) for Safety for Information Technology Equipment. UL Certification does not cover the performance or reliability of the GPS hardware and GPS operating software. UL makes no representations, warranties, or certifications whatsoever regarding the performance or reliability of any GPS related functions of this product.

中国

通过访问以下网址可下载当地语言支持的产品说明书 zebra.com/support。

如果配套使用外部电源适配器，请确保其已通过CCC 认证



China RoHS

部件名称 (Parts)	有害物质					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr(VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
金属部件 (Metal Parts)	X	O	O	O	O	O
电路模块 (Circuit Modules)	X	O	O	O	O	O
电缆及电缆组件 (Cables and Cable Assemblies)	O	O	O	O	O	O
塑料和聚合物部件 (Plastic and Polymeric Parts)	O	O	O	O	O	O
光学和光学组件 (Optics and Optical Components)	O	O	O	O	O	O
电池 (Batteries)	O	O	O	O	O	O

本表格依据SJ/T 11364 的规定编制。

O: 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下。

X: 表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出GB/T 26572 规定的限量要求。(企业可在此处, 根据实际情况对上表中打“×”的技术原因进行进一步说明。

Евразийский Таможенный Союз (ЕАС)

Данный продукт соответствует требованиям знака ЕАС.



한국

臺灣

公司資訊

台灣斑馬科技股份有限公司 / 台北市信義區松高路9 號13 樓

限用物質含有情況標示聲明書

掃描器			型號（型式）			
單元	限用物質及其化學符號					
	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	鎘 (Cd)	六價 鉻 (Cr +6)	多溴 聯苯 (PBB)	多溴 二苯 醚 (PBDE)
印刷電路板及電子組件	—	O	O	O	O	O
金屬零件	—	O	O	O	O	O

電纜及電纜組件	O	O	O	O	O	O
塑料和聚合物零件	O	O	O	O	O	O
光學與光學元件—	O	O	O	O	O	O
打印頭	O	O	O	O	O	O

備考1. “超出0.1 wt %” 及 “超出0.01 wt %” 係指限用物質之百分比含量超出百分比含量基準值。

備考2. “O” 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。

備考3. “—” 係指該項限用物質為排除項目。

Note 1: “Exceeding 0.1 wt%” and “exceeding 0.01 wt%” indicate that the percentage content of the restricted substance exceeds the reference percentage value of presence condition.

Note 2: “O” indicates that the percentage content of the restricted substance does not exceed the percentage of reference value of presence.

Note 3: The “—” indicates that the restricted substance corresponds to the exemption.

TÜRK WEEE Uyumluluk Beyanı

EEE Yönetmeliğine Uygundur.



Statement of Compliance

Zebra hereby declares that this device is in compliance with Electromagnetic Compatibility Regulations 2016, the Electrical Equipment (Safety) Regulations 2016 and the Restriction of the Use of

Certain Hazardous Substances in Electrical and Electronic Equipment Regulations 2012.

The full text of the UK Declaration of Conformities is available at:
zebra.com/doc.

UK Importer: Zebra Technologies Europe Limited

Address:

Dukes Meadow, Millboard Rd, Bourne End, Buckinghamshire, SL8 5XF

保証

Zebra の完全なハードウェア製品の保証については、次のサイトにアクセスしてください: zebra.com/warranty

サービスに関する情報

本装置は、お客様のネットワーク環境で動作し、ご利用のアプリケーションを実行できるように設定を行ってからご使用ください。

本機器の稼動中または他の機器の使用中に問題が発生する場合は、お客様の使用環境を管理する技術サポートまたはシステム サポートにお問い合わせください。本機器に問題がある場合は、各地域の技術サポートまたはシステム サポートの担当者が、Zebra サポート zebra.com/support に問い合わせを行います。

このガイドの最新版は、zebra.com/support から入手可能です。

ソフトウェア サポート

Zebra は、機器をピーク性能で使用し続けていただくために、機器の購入時に最新のソフトウェアを確実に入手していただきたいと思います。お使いの Zebra デバイスに購入時に最新のソフトウェアがインストールされていることを確認するには、ウェブサイト (zebra.com/support) でご確認ください。

最新のソフトウェアを確認するには、[Support] (サポート) > [Products] (製品) にアクセスしていただくか、または機器を検索して **[Support] (サポート) > > [Software Downloads] (ソフトウェアのダウンロード)** を選択してください。

機器の購入時に最新のソフトウェアがインストールされていない場合は、Zebra までメール (entitlementservices@zebra.com) でご連絡ください。メールには次の機器情報を必ず記載してください。

- モデル番号
- シリアル番号
- 購入の証明
- ダウンロードしたいソフトウェアの名前

機器の購入時点で最新のソフトウェアバージョンを取得する権利があると Zebra が判断した場合は、適切なソフトウェアをダウンロードできるように Zebra Web サイトへのリンクを記載したメールをお送りします。

製品のサポート情報

- 本製品の使用に関する詳細は、ユーザー ガイド (zebra.com/support) をご参照ください。
- 既知の製品動作に関するクイック回答については、supportcommunity.zebra.com/s/knowledge-base のナレッジ記事をご参照ください。
- サポート コミュニティ (supportcommunity.zebra.com) でご質問ください。
- 製品マニュアル、ドライバ、ソフトウェアをダウンロードして、zebra.com/support でハウツー ビデオをご覧ください。
- 製品の修理を依頼するには、zebra.com/repair にアクセスしてください。

